



決意を述べる入学生代表の濱本良治さん

現役「アクティブシニア」としてのご活躍ください」などと式辞を述べました。その後、徳島県議会・喜多宏思議長、徳島県老人クラブ連合会・細井啓造会長、徳島県シルバー大学徳島校OB会・脇川弘会長の皆さんから祝辞がありました。

最後に入学生代表の濱本良治さん（85歳）が「徳島市が「超高齢社会となったいま、健康で生きがいをもって高齢期を送ることが私たちの願いであり、社会に奉仕し、貢献することが務め



記念講演をする荒木光二郎さん

であると思っています。社会の一員との自覚を忘れず、自助はもとより互助の精神で共に学び、卒業後は地域福祉の向上に役立てるよう努力します」と、決意を述べた後、入学生全員で校歌を斉唱し、大学生としてのスタートを切りました。

また、式典終了後は徳島経済研究所専務理事の荒木光二郎さんによる「徳島県経済の特徴と徳島県の魅力」と題した記念講演が行われ、入学生の皆さんは熱心に聞き入っていました。

ICT① 25人、ICT② 25人、ICT③ 17人、ICT④ 15人、歴史文化 30人、健康スポーツ 22人、ICT① 25人、ICT② 25人、ICT③ 17人、ICT④ 15人



入学生に入学許可証を手渡す飯泉嘉門校長

**徳島県シルバー大学校大学院**  
◆地域の担い手を目指し16期生188人が入学

徳島県シルバー大学校大学院16期生の入学式が5月10日、県立総合福祉センター（徳島市中昭和町）で行われました。令和元年のこの入学式は、おもてなし外国語講座（中国語会話講座・英会話講座）が加わり、9講座188人（防災19人、歴史文化30人、健康スポーツ22人、ICT①25人、ICT②25人、ICT③17人、ICT④15人、英会話講座20人）と過去最高数になり、各講座代表者と同大学院校長の飯泉嘉門